



スナヅル（クスノキ科）

分布：沖縄諸島、宮古諸島、八重山諸島、大東諸島

砂浜上を網目状にほふくしながら生長する。

花は、白色で小型。

実は、球形で緑色をしており、香りを有する。

葉は無い。

半寄生植物。

茎は細く、他の植物の上をおおってしまう。

薬用となる。

泡瀬干潟の泡瀬通信施設先の砂浜に、自生している。

クスノキ科の植物は、日本ではタブノキをはじめ照葉樹林の構成種を多く含む。その中で、本種は例外的に、ツル性の寄生植物となっている。